

# 設 計 書

委託名称

松戸市立博物館設備等管理業務委託

一金 円 (委託価格)

設計金額

一金 円 (委託費計)

委託場所

松戸市千駄堀671番地 松戸市立博物館

委託期間

自 令和 8年 4月 1日

至 令和 9年 3月 31日

設計年月日

令和8年1月 日

生涯学習部長	課長	次長	補佐	担当

設計者	検算

松戸市教育委員会 生涯学習部 文化財保存活用課

## 費目別内訳

名 称	摘 要	数 量	金 額	備 考
業務原価				
直接業務費		1式		費目集計書 参照
業務管理費		1式		費目集計書 参照
計(業務原価)				
一般管理費				
業務価格				
消費税及び地方消費税額		10%		
業務費計				

松戸市教育委員会 生涯学習部 文化財保存活用課

## 費目集計書（設備等管理業務）

区分	項目	直接人件費				直接物品費		直接業務費	業務管理費		備考
		技術者区分	労務数量	単価	金額	乗率	金額		乗率	金額	
設備等管理業務	日常保守運転管理業務										
	保全技術員										第1表参照
	保全技術員補										第1表参照
	冷熱源機器 空気調和等関連機器 定期点検										
	保全技師補										第2表参照
	保全技術員										第2表参照
	保全技術員補										第2表参照
	空調用フィルター 交換及び洗浄 57台 年1回										
	プレフィルター 洗浄 52枚 年6回										
	ピュアフィルター 交換 60枚 年1回										
	Y型ストレーナー清掃 年1回										
	自動制御装置及び 中央監視装置 年1回										
	VAV 17台 CAV 2台 年1回										
	空気環境測定 年6回										
	ねずみ生息調査 及び駆除 年12回										
	害虫駆除調査及び 駆除 年2回										

## 費目集計書（設備等管理業務）

区分	項目	直接人件費				直接物品費		直接業務費	業務管理費		備考
		技術者区分	労務数量	単価	金額	乗率	金額		乗率	金額	
	受水槽清掃 18トン 年1回										
	水質検査 年1回										
	雑排水槽清掃 50トン 年2回										
	建築設備 定期点検 年1回										
	建築基準法にかかる 防火設備定期点検 年1回										
	フロン排出抑制法 にかかる管理点検 年4回										
	フロン排出抑制法 にかかる定期点検 3年に1回										前回R5年度実施
	小計										

## 拾い書（設備保守管理業務）

第1表

松戸市教育委員会 生涯学習部 文化財保存活用課

## 拾い書（設備保守管理業務）

第2表

区分	項目	分類	回数	保全技師補		保全技術員		保全技術員補	
				計算	計	計算	計	計算	計
定期点検									
冷熱源機器	空冷ヒートポンプチラー 3組7台	①一般系統: 70HP ②収蔵庫系統: 8HP ③企画展示室系統: 40HP	年2回						
	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン 室外機2台(室内機2台)	法定冷凍能力 3トン未満	年2回						
	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン 室外機3台(室内機24台)	法定冷凍能力 3トン以上 20トン未満	年2回						
空気調和等関連機器	エアハンドリングユニット 9台		年1回						
	ラインポンプ 4台		年2回						
	送、排風機 10台		年1回						
	全熱交換器 18台	静止形1000m³/h未満	年2回						
給排水衛生機器	受水槽 18トン 1台	20m³	年2回						
	雑排水ポンプ 2台		年1回						
小計									

# 仕 様 書

## 1. 委託名称

松戸市立博物館設備等管理業務委託

## 2. 委託場所

松戸市千駄堀 671 番地 松戸市立博物館

## 3. 委託期間

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日まで

## 4. 目 的

松戸市立博物館（以下、「甲」という。）の設備機器の点検・補修を計画的に実施することにより、設備機器の正常な運転を保持するとともに、維持保全に努めることを目的とする。（以下、受託者を「乙」という。）

## 5. 業務内容

別紙「設計概要書」による。

### （1）日常点検

別紙「設備点検基準表」により各施設の運転状況を把握し、必要な調整を行い、設備機器の点検を行う。予防保全の手法により点検結果を整理、次の長期整備計画に反映させると共に、法令関係事項も加えて、定期点検計画案の資料とする。

なお、故障機器等が発見された場合、保守員で修理出来ない機器については、打合せのうえ別途予算にて実施する。

### （2）定期点検業務

各月の点検結果を踏まえて作成された定期点検計画に沿い、設備によっては有資格者機器メーカー等も参加させて、設備の一部又は全部をストップして実施する。

なお、この点検の結果、予定外の補修・整備が必要な機器が発見された場合には、保全計画書・予算書を作成し提出する。

### （3）環境衛生管理業務

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」を始めとする関係法規等に従って、環境衛生機器の整備を行うと共に、必要データを整理のうえ環境を出来るだけ数量的に把握し、その結果に対応する処置を速やかに行うことで、博物館の利用

者に健康で快適な生活環境を提供することを目的とする。「環境衛生管理基準表」に従って、日常的及び定期的に測定・清掃を行う。

①貯水槽の清掃

②水質検査

・検査の申請から委託者への報告まで全ての手続きを乙が行うものとする。

③空気環境測定

④害虫生息調査

#### (4) 建築設備の点検および報告業務

「建築基準法第12条第2項及び第4項」に基づき、建築設備の損傷、腐食その他の劣化の状況の点検、報告を行う。

### 6. 勤務体制

#### (1) 従事日

①令和8年4月1日から令和8年8月31日までの職員出勤日（103日）

②令和8年9月1日から令和9年3月31日までの開館日（174日）

③指定した休館日（11/27、12/25、12/28）

ただし、休館日に不測の事態（火災、停電、地震等）が発生した場合および、甲からの出勤要請があった場合は、その都度甲・乙双方の協議のうえで決定する。

#### (2) 勤務時間

7：45～17：15

#### (3) 業務従事者

①日常点検

常駐者は原則2名とする。ただし、開館日及び職員出勤日以外の従事者については原則1名とする。

②定期点検業務

業務に定められた人数を配置する。

③環境衛生管理業務

業務に定められた人数を配置する。

#### (4) 休館日

別紙「令和8年度（2026年度）松戸市立博物館の開館・休館状況」参照

### 7. 費用負担区分について

下記については、乙が負担するものとする。

- (1) 測定機器・仮設機器・清掃機器及び梯子・脚立等備品類。(小修理に必要な工具)
- (2) 点検・測定、整備業務に必要な消耗品類。(軍手・長靴・ウエス等)
- (3) 報告に必要な書類・写真等。
- (4) 水質検査に係る検査費用。

#### 8. 鍵の取扱いについて

- (1) 業務に必要な鍵は、甲が預託する。
- (2) 乙は、契約開始時に「鍵預かり書」、契約終了時に「鍵返却書」を甲に提出する。
- (3) 預託された施設の鍵は、乙の責任において保管するものとし、契約期間満了の翌日をもって、甲に返納すること。

#### 9. 秘密の保持

職務上知り得た秘密、または、取扱い内容については、内容を洩らすことなく秘密を保持すること。これは本委託契約が終了した後及び、要員が退職した後も同様とする。

#### 10. その他

令和8年4月1日から令和8年6月30日(予定)の間は、空調改修工事を行うため、点検等は工事工程に配慮しながら実施する。

#### 11. 協議事項

この仕様書に定めのない事項もしくは、疑義が生じた事項については、必要に応じて、甲・乙双方の協議のうえで決定する。

# 設 計 概 要 書

## [1] 施設の概要

(1) 建物所有者	松戸市
(2) 建物の名称	松戸市立博物館
(3) 所在地	千葉県松戸市千駄堀 671 番地
(4) 敷地面積	7,795.81 m <sup>2</sup>
(5) 建築面積	2,709.92 m <sup>2</sup>
(6) 延床面積	5,446.73 m <sup>2</sup>
(7) 構造・規模	R C構造、地下1階、地上2階
(8) 主用途	博物館
(9) 設計管理	株佐藤総合計画
(10) 施工	大成建設㈱・海老沢建設㈱ JV
(11) 防火対象物種別	消防法施行令 別表 8項
(12) 階床面積及び主な用途	

階別	階別床面積m <sup>2</sup>	主な用途
2階	1,542.92 m <sup>2</sup>	展示室
1階	2,515.17 m <sup>2</sup>	エントランスホール、風除室、講堂、展示室、研究作業室、工作室、実習室、館長室、事務室、警備室
B1階	1,388.64 m <sup>2</sup>	収蔵庫、機械室、電気室
合計	5,446.73 m <sup>2</sup>	

## [2] 建築・設備の概要

### (1) 建築

#### ①外部仕上げ

部位	位置	仕様
外壁		花崗岩、磁器タイル
外構	外部階段 犬走り	磁器タイル 砂利敷

#### ②内部仕上げ

位置	床	壁	位置	床	壁
風除室	花崗岩	ガラス	実習室	ビニールシート	樹脂
エントランスホール	〃	大理石	研究作業室	〃	〃
ELVホール	大理石	〃	工作室	塗り床	〃
	カーペット	〃	事務室	ビニールシート	〃
	ビニールシート	塗装	館長室	タイルカーペット	クロス
廊下	ビニールシート	樹脂	会議室	〃	ビニールクロス
	塗り床	〃	更衣室	ビニールシート	樹脂
便所	タイル	タイル	警備室	〃	〃
階段	ビニールシート	樹脂	収蔵庫	フローリング	調湿用ボード
	モルタル	大理石		塗り床	ケイカル板
展示ビー	カーペット	樹脂	機械室	〃	グラスウールマット
展示室	〃	大理石	電気室	〃	〃
ショップ	〃	〃			
喫茶	〃	〃			
ラウンジ	〃	〃			
講堂	〃	〃			

(2) 空調設備

熱源方式	冷温熱源 空冷ヒートポンプ式チラー 冷熱源 空冷式チラー
空調方式	機器 エアハンドリングユニット 空冷ヒートポンプパッケージ 全熱交換器
換気方式	第1種(機械給排気) 機械室、電気室、トレンチ 第3種(機械排気) 便所、倉庫、厨房
排煙設備	機械排気

自動制御方式

電気式  
中央監視装置 有

(3) 衛生設備

給水設備	給水源 上水、引込口径 40mm 圧送ポンプ方式 受水槽 F R P 18 m <sup>3</sup>
給湯設備	熱源 電気 方式 中央式・個別式 機器 貯湯式電気温水器
排水設備	方式 合流方式 水槽 湧水槽 4槽 雑排水槽 1槽
消防設備	屋内消火栓、ハロン消火、連結散水、消火器

(4) 電気設備

電力設備	3相3線 6kV 50Hz 221 kW (平成30年7月現在) 屋内キュービクル 一般電灯 1相3線 200/100V 変圧器総容量 300kVA 一般動力 1相3線 200V 変圧器総容量 650kVA 発電機 3相 200V 200 kVA 原動機 ディーゼル(軽油) 240PS 80AH/10HR 低圧盤 閉鎖 EPS(有) 配管配線 ケーブル
監視設備	監視制御場所 1階 防火区画防煙、堅穴区画防煙、 自火報、非常放送
照明コンセント設備	電源内蔵型 電源内蔵型
弱電設備	非常放送兼用 UHF、BS モニター6台、カメラ30台

(5) 昇降機設備(エレベーター、リフト)

用途	台数	積載荷重	定員	速度	停止箇所	備考
荷物EV	1	2,500 kg		30m/min	4	油圧エレベーター
乗用EV	1	750 kg	11名	45m/min	2	"
リフト	1	2,000 kg		17秒		油圧リフト
"	2	1,500 kg		23秒		"

〔3〕設備保守管理の範囲表

設 備 内 容	備 考
☆空調給排水衛生設備関係	
1. 冷熱源設備	
2. 空調機設備	
3. 給湯設備	
4. 給排水設備	
5. 小修理	
(1) 水栓のパッキン交換	
(2) 排水管詰まり直し (スポット及び備え付けトーラー で直せる範囲)	
(3) 上記小修理不可能の場合、修理は別途専門業者	
☆電気設備関係	
1. 電気設備全体の日常巡回	
2. 小修理 (但し、電気工事士の資格を有する者が行う。)	
(1) 電灯分電盤内のリモコンリレー不良品の交換	
(2) 照明機器の不良品の交換、安定器の不良品の交換	
(3) 管球の交換 (但し高所作業は除く)	
(4) コンセント類の不良品の交換	
(5) 上記小修理不可能の場合、修理は別途専門業者	
※交換品は現物支給とする。	



設 備 点 檢 基 準 表 (空調設備管理)

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目	周 期	項 目	周 期	
空冷ヒートポンプ チラー 3組 7台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・異音・振動点検</li> <li>・運転中の高低圧力監視</li> </ul>	日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転中の電圧、電流、高低圧力、油圧の測定</li> <li>・圧力開閉器、温度調節機構等の作動確認</li> <li>・冷媒管漏れ</li> <li>・冷温水系統漏れ</li> <li>・電気接続端子の増締め</li> <li>・油面の確認</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圧力計の検査</li> <li>・安全弁の検査</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	6月  1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファン洗浄</li> <li>・部品交換</li> </ul>	別途	
空冷ヒートポンプ パッケージエアコン 室外機 5台 (室内機 26台)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送風機、圧縮機の異音、振動</li> </ul>	月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレンパンの清掃</li> <li>・各種配管の腐食、漏水、損傷</li> <li>・保安装置の機能</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・電流値の確認</li> <li>・熱交換器の汚れ状態</li> <li>・フィルター清掃</li> </ul>	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィン、コイルの清掃</li> <li>・防錆塗装</li> </ul>	別途	

設 備 点 檢 基 準 表 (空調設備管理)

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目	周 期	項 目	周 期	
エアーハンドリング ユニット 9台	・運転異音、振動の確認 ・送風機の異常 ・入口・出口 冷温水温度と圧力 の確認	日	・フィンコイルの汚れ、熱交換状態 ・自動制御機能、動作確認 ・Vベルトの伸張度、芯出し調整、 交換 ・ドレンパンの清掃	6月	・防錆塗装 ・コイル洗浄	別途	
	・フィルターの清掃	2月	・架台支持ボルトのゆるみ腐食 ・絶縁抵抗測定	6月	・ファンベアリング グリスアップ ・加湿器 ・動作確認	1年	
送、排風機 10台	・ファン及び電動機の異常音有無 ・電流値の確認	月	・羽根車、ケーシングの汚損、損傷 ・ダンパー機能 ・架台支持ボルトの緩み、腐食 ・グリスアップ、オイル注入 ・Vベルトの伸張度、芯出し調整、 交換	6月			
全熱交換器 18台		隨 時	・ローター清掃（抜取りによる） ・ベアリング グリスアップ ・Vベルト点検調整 ・フィルター清掃	6月	・外部清掃	1年	
フロン排出抑制点検	簡易点検	3月			・定期点検	3年	

設備点検基準表（空調設備管理）

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目	周 期	項 目	周 期	
ダクト	・騒音、ダンパー開度確認 ・接続部、キャンパス	1月	・吸音材、保温材の損傷 ・ダンパー機能の確認 ・吹出口、吸込口の汚損・損傷	1年	・天蓋及びグリスフィルタ清掃 (厨房)	別途	
自動制御装置	・温度、湿度、CO2濃度 ・運転状態	日	・各制御機器作動状況の確認 ・各制御機器出力電流の測定 ・温湿度調整器較正 ・電動弁のストローク調整 ・ダンパーのリンクエージ調整 ・ファン発停制御 ・受水槽電極制御 ・インバータ制御 ・各部制御機器作動確認 ・絶縁抵抗測定 ・機器作動状況の確認 ・ランプ点灯状態 ・デジタル表示器点灯状態 ・デジタル表示器輝度 ・操作スイッチ動作 ・盤内配線状態 ・警報音量確認 ・異常警報入力の確認 ・電源端子の増締め ・各ユニットケース、変色の有無確認 ・各ユニットの緩み確認 ・機能ユニット用電源測定 ・総合動作確認 ・システム時計の時刻調整 ・プリンター印字状態の確認及び内部 ・絶縁抵抗測定	1年			
中央監視装置	・VAV・CAV 運転状態 ・表面清掃 ・トナー補充	随時 日		1年	・各ユニットの清掃 ・継電器動作試験 及び接触部分清掃	1年	

設 備 点 檢 基 準 表 (衛生設備管理)

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目	周 期	項 目	周 期	
受水槽	・外観	日	・マンホール蓋、通気管、異常確認 ・ボールタップの動作確認 ・水位警報、自動制御装置 ・槽内の損傷、発錆、汚れ ・引込管、取水口、バルブ	1月	・清掃	1年	ビル衛生法及び、水道法
			・水質検査（簡易項目、全項目）	1年			
雑排水ポンプ 湧水ポンプ	・揚程圧力、電流確認	月	・フート弁機能点検 ・グランド、軸受の加熱、異音、回転音の確認 ・グランドパッキン交換 ・絶縁抵抗測定	1年	・オーバーホール	別途	
給水管	・水漏れ、錆	随 時	・配管各部の損傷、水漏れ有無 ・各種系統制水弁、水栓の機能	1年			
排水管		随 時	・水漏れ、排水状態 ・シャフト点検	6月	・配水管の清掃	別途	
洗面器、大・小便器	・外観点検	随 時	・器具類取付け金具の緩み ・陶器類の損傷、破損の有無	1月			
残留塩素	・測定	日					ビル衛生法及び、水道法
加圧給水装置	・外観点検	日	・架台支持ボルトの緩み、腐食 ・グリスアップ、オイル注入	1年			

## 【特記事項】

※ 設備等管理業務委託設計書に記載が無く、設備点検基準表に記載されている設備機器等

1. 空調設備管理
  - ① ダクト（7 P）
2. 衛生設備管理（8 P）
  - ② 湧水ポンプ
  - ③ 給水管・給湯管
  - ④ 洗面器、大小便器
  - ⑤ 加圧給水装置

以上 1 と 2 については定期点検ではないが、適宜実施して修理等必要な場合は協議のうえ実施する。

設 備 点 檢 基 準 表 (電気設備管理)

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目		項 目	周 期	
受変電盤	・受電電力計等の検針、記録 ・外部の汚損、損傷 ・異音、異臭	1 日					
動力電灯分電盤	・電圧、電流等検針、記録 ・地絡警報確認 ・外部の汚損、損傷 ・異音、異臭	1 日					

※受電日誌による点検は常駐技術員が実施し、動力電灯分電盤は専門業者（電気主任技術者）の業務となる。

※電気主任技術者とは、「松戸市立博物館自家電気工作物保安管理業務委託」の委託者を指す。

(参考) 電気設備管理範囲外業務一覧

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目		項 目	周 期	
分電盤	・外観点検	1月	・絶縁抵抗測定	6月			
断路器	・碍子の汚損、損傷 ・接触部の変色	1月	・接触状況の良否 ・クラッチ、スプリングの損傷の有無 ・端子部の過熱及び緩み ・取付けボルトの脱落、腐食の有無 ・絶縁抵抗測定	1年	・清掃（停電作業）	1年	電気保安規程
遮断器	・ブッシングの汚損、損傷 ・操作機構の表示確認 ・異音、異臭	1月	・遮断部分損傷の有無 ・絶縁物損傷の有無 ・接地線の腐食、損傷の有無 ・絶縁抵抗測定 ・接地抵抗測定	1年	・内部真空バルブ、 アークシートの精密 ・動作試験（含保護継電器） ・清掃（停電作業）	1年	
変圧器	・温度の適否 ・異音、異臭 ・ブッシングの汚損、損傷 ・本体の汚損	1月	・接地線の損傷、緩み ・絶縁油の汚損度、粘度 ・巻線、鉄心の塵埃除去 ・鉄芯、クランプ、リード線、 露出部の腐食 ・絶縁油の試験 ・絶縁抵抗測定 ・接地抵抗測定	1年	・清掃（停電作業）  ・絶縁油の交換	1年 別途	
電力進相用 コンデンサー	・外箱の汚損、変色 ・ブッシング端子の汚損、損傷	1年	・端子部の過熱の有無 ・架台、碍子の汚損、損傷 ・放電コイルの断線 ・絶縁抵抗測定	1年	・清掃（停電作業）  ・絶縁油の交換	1年 別途	
避雷器	・外部の汚損、損傷、発錆 ・鬼撫線	1月	・断線測定 ・接地抵抗測定	1年	・機器清掃	1年	

作業分類 設備機器	日 常 点 檢		定 期 点 檢		定 期 整 備		備 考
	項 目	周 期	項 目	周 期	項 目	周 期	
計器用変成器	・外部の汚損、損傷、発錆	1月	・端子部の緩み、過熱の有無 ・絶縁抵抗測定	1年	・清掃（停電作業）	1年	
母線	・外部の汚損、損傷	1月	・腐食、過熱、変色の有無 ・接続部の過熱、緩みの点検 ・クランプの緩み、過熱、変色、腐食 ・碍子の汚損、損傷の有無 ・絶縁抵抗測定	1年	・機器清掃	1年	
受電盤・配電盤	・外部の汚損、損傷	1年	・裏面配線の汚損、損傷、接続の緩み ・接続端子の損傷、緩み ・動作試験（継電器等） ・接地抵抗測定 ・絶縁抵抗測定	1年	・機器清掃	1年	
継電器	・カバーの汚損、損傷 ・表示状態の確認	1月	・パッキング確認、破損、劣化の有無 ・動作表示機器機能確認 ・タップレバー整定値確認 ・接点の汚損、焼損の有無 ・トリップ回路の動作状況の確認	1年			
分電盤・操作盤	・外観汚損、開閉器の損傷、過熱 ・計器類の異常、表示灯の確認 ・開閉器類の損傷、過熱	1月	・開閉器・ヒューズ ・計器、指示器点検 （含 保護継電器） ・絶縁抵抗測定 ・接地抵抗測定	1年	・機器清掃	1年	

設備点検基準表（建築管理）

作業分類 建築部位	日常点検		定期点検		定期整備		備考
	項目	周期	項目	周期	項目	周期	
非常照明	・電球切れ交換	随時					
オートドア	・応急処置	随時					
天井、床、建具、内・外装	・ドアーチェック小修理 ・汚れ、破損の小修理 ・丁番給油	随時	・損傷、破損、亀裂、雨漏り ・手すり、滑り止めの一般点検	1年			

環 境 衛 生 管 理 基 準 表

項目		基準	省令による規定	指導基準
空気環境の測定		測定周期と回数	2ヶ月以内毎に定期に測定 1点を1日2回測定	同 左
		浮遊粉じん	推奨値 0.15 mg/m <sup>3</sup> 以下(2回の平均値)	〃
		一酸化炭素	〃 10ppm 以下	〃
		炭酸ガス	〃 1,000ppm 以下	〃
		温度	〃 17~28°C	〃
		相対湿度	〃 40~70%	〃
		気流	〃 0.5m/s 以下	〃
測 定 位 置		各階毎に居室の中央の床上 75~120 cmの間、及び外気取入口前	下記測定点の選定に従って選ばれた居室の平均的空気状態を示す位置で、床上 75~120 cmの間の定点と同位置床上 10 cmの点、及び外気取入口前	
測定点の選定		各階毎		
給水管理	残留塩素	測定周期	7日以内毎に定期に定点を測定	毎日定点を測定
	推奨値	浮遊残留塩素 0.1ppm 以上	同 左	
	測定位置	給水配管系末端の水栓	〃	
	水質	検査周期	6ヶ月毎に定期に検査	〃
	基 準			
	測定位置	給水配管系末端の水栓	同 左	
	貯水槽清掃	清掃周期	1年以内毎に定期に清掃	〃
排水管理	作業	従事者の健康維持、用具衣類の消毒、作業終了後槽内消毒	同左(排水、清掃、消毒、水洗、消毒、水洗、満水、滅菌)	
	残留塩素測定	当該水槽内及びそれよりの給水配管系末端の水栓	同 左 0.2ppm 以上	
	清掃周期	6ヶ月以内毎に定期に清掃	同 左 その他に稀釀水洗 1回~2回	
	作業	除去物質の飛散防止、悪臭発生防止消毒	同 左	

法第4条第2項 水質基準法			
汚染指標	第1号に掲げる要件	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 塩化物イオン 有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量) 一般細菌 大腸菌群	10 mg/l以下 200 mg/l以下 10 mg/l以下 100 個/ml以下 検出されないこと (50ml中)
有毒性	第2号に掲げる要件	○シアニオン ○水銀 ○有機リン	検出されないこと
許容限界値	第3号に掲げる要件	銅 鉄 ○マンガン 亜鉛 鉛 ○六価クロム ○カドミウム ○ヒ素 ○フッ素 ○カルシウム、マグネシウム等 (硬 度) 蒸発残留物 ○フェノール類 ○陰イオン界面活性剤	1.0 mg/l以下 0.3 mg/l以下 0.3 mg/l以下 1.0 mg/l以下 0.1 mg/l以下 0.05 mg/l以下 0.01 mg/l以下 0.05 mg/l以下 0.8 mg/l以下 300 mg/l以下 500 mg/l以下 フェノールとして 0.005 mg/l以下 0.5 mg/l以下
外観	第4号に掲げる要件	水素イオン濃度 (PH値)	5.8~8.6
	第5号に掲げる要件	臭気味	異常でないこと
	第6号に掲げる要件	色度 濁度	5度以下 2度以下
備 考 シアンイオン、水銀及び有機リンについての「検出されないこと」とは、水道法に定める方法により測定した場合において、その結果が該当方法の定量限界を下回ることをいう。			

(注) 検査項目の○印の有害物は、状況により検査を行う必要がないことが明らかであると認められる場合は省略可

## 害虫駆除仕様書（収蔵庫、収納庫は除く）

〔1〕本業務は、博物館を常に良好な状態に保つため「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」を遵守し、環境に配慮した害虫対策を行う。

(1) 使用薬品 厚生労働省認可の薬剤

(2) 引火性 なし

(3) 施行方法

### ①鼠

①跡…………鼠の侵入通路は汚染し、黒ずんだ色の油っぽい汚れになっている。

②隠れ家……建物の二重壁、二重天井、棚やキャビネット、机等あらゆるもの背後に隠れている。

③水 源……水が鼠にとって重要である。冷蔵庫、下水溜まり、魚水槽、花生け等の場所に求めて出てくる。

以上の侵入口、隠れ家、水源場所等をチェックしスプレーに依って忌避剤を散布又、隠れ家、通路等に殺鼠剤を置き食べなくなるまで殺鼠剤を補充し駆除を行う。

### ②ダニ

室内全体（壁、天井、床、衣服、什器等）に殺虫剤をスプレー方式で完全駆除を行う。

(4) 保証期間 施工時より、6ヶ月若しくは12ヶ月

(5) 定期現場調査 每月1回以上、トラップ等を用いて、現場生息調査を行い、その結果、薬剤散布の必要性が認められる場合、必要最小限度の措置を行う。

## 〔2〕ゴキブリ（油虫）駆除施工仕様書

(1) 使用薬品 厚生労働省認可の薬剤

(2) 引火性 なし

(3) 施工方法 スプレー式

#### ①一般事務室関係

室のコーナー、机の下廻り、産卵場所、棲息場所等に薬品の噴霧を行う。

#### ②給湯室、厨房関係

戸棚の抽出、扉を開き油虫の潜伏場所、産卵場所、歩行路床コーナー等に吹きつける。

なお、食器類は使用前に水洗いする。直接口に接するものは（テーブル）外に出して置く。

(4) 保証期間 施工時より6ヶ月若しくは12ヶ月

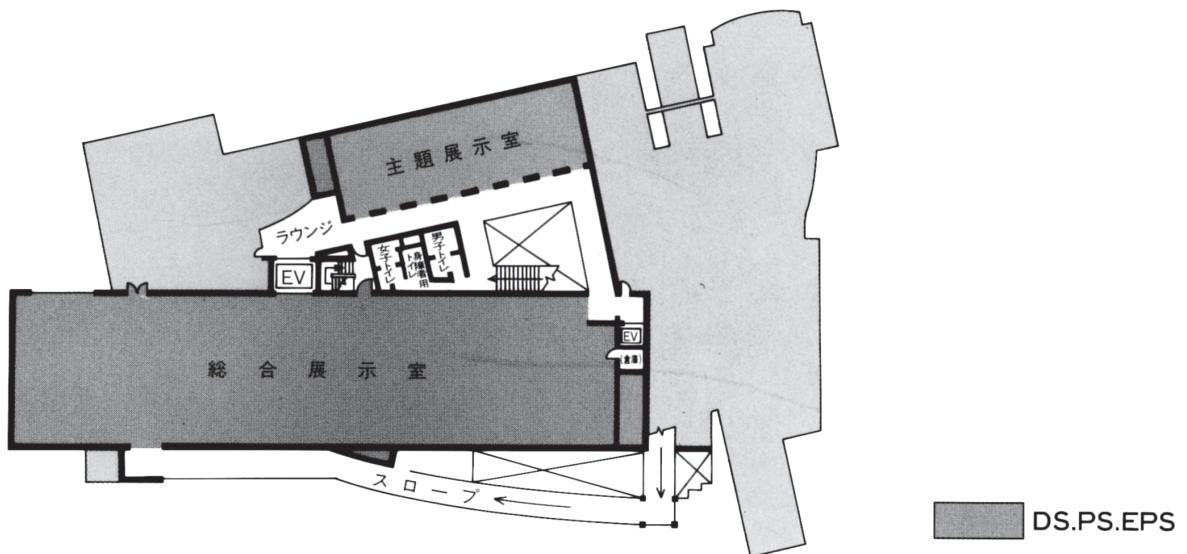
(5) 定期現場調査 每月1回以上、トラップ等を用いて、現場生息調査を行い、その結果、薬剤散布の必要性が認められる場合、必要最小限度の措置を行う。



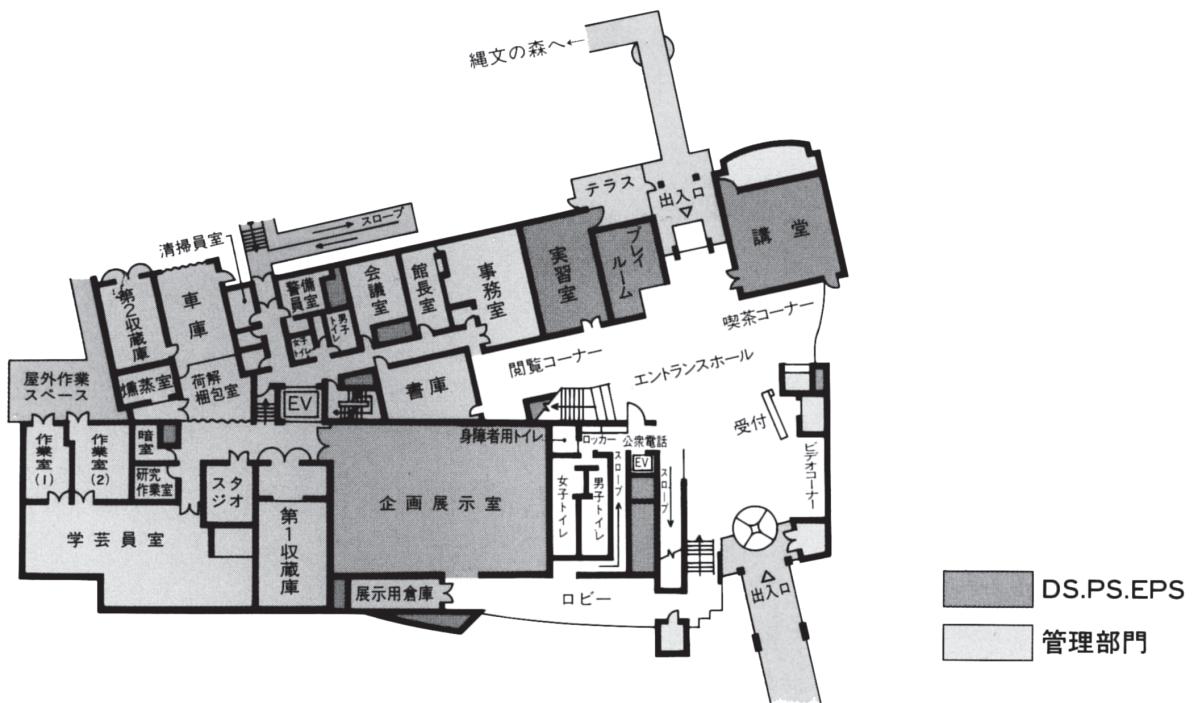
位置図

# 各階平面図

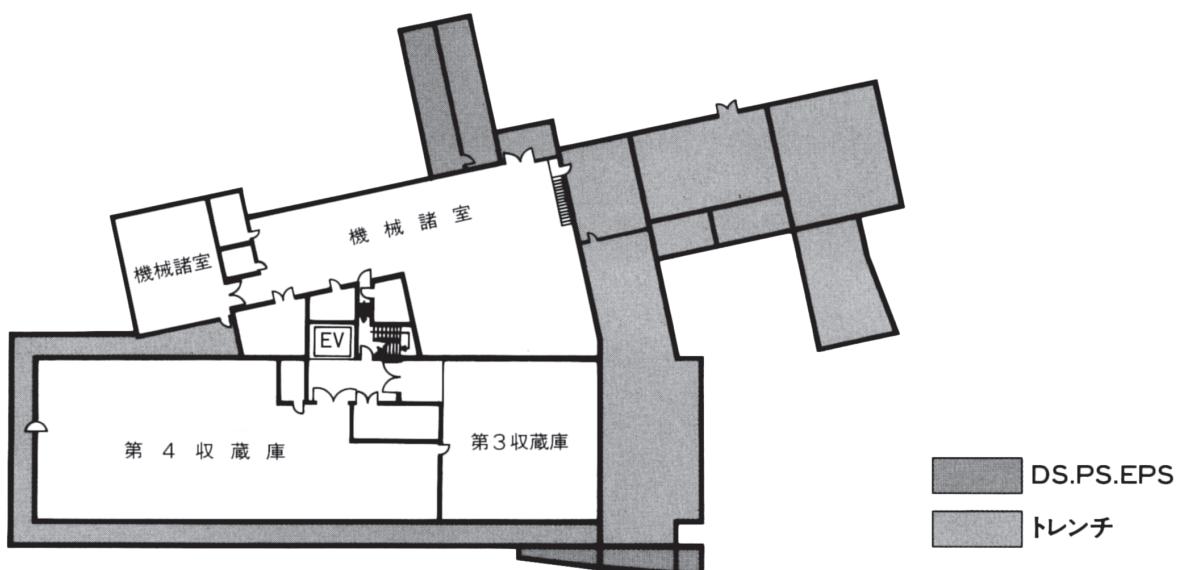
2F



1F



B<sub>F</sub>



## 建築の概要

<b>1)敷地面積</b>	7,795.81m <sup>2</sup>	<b>2)建築面積</b>	2,709.92m <sup>2</sup>		
<b>3)延床面積</b>	5,446.73m <sup>2</sup>	1階	2,515.17m <sup>2</sup> /2階	1,542.92m <sup>2</sup> /地下1階	1,388.64m <sup>2</sup>
<b>4)階 数</b>	地下1階・地上2階	<b>5)構 造</b>	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造(展示室 PRC梁構造)		
<b>6)高 さ</b>	14.4m				

注)博物館周辺環境との調和をはかるため高さを15m以内に、または地下水などの水脈保全のため地下部分についても10m以内に制限して建設を行った。

## [各室の面積]

区分	室 名	室数	階層	面積(m <sup>2</sup> )
展示部門	総合展示室	1	2	873.40
	主題展示室	1	2	215.09
	企画展示室	1	1	318.85
	展示用倉庫	1	1	33.12
小 計				1440.46
収蔵・保存部門	第1収蔵庫	1	1	102.67
	第2収蔵庫	1	1	46.20
	第3収蔵庫	1	B1	231.38
	第4収蔵庫	1	B1	472.41
	車庫・荷解梱包室	1	1	109.54
	作業室(1)	1	1	33.71
	作業室(2)	1	1	42.98
	燻蒸室	1	1	31.32
小 計				1070.21
教育普及部門	講堂	1	1	124.88
	実習室	1	1	70.97
	プレイルーム	1	1	51.60
	閲覧コーナー	—	1	78.80
	ビデオコーナー	—	1	45.66
小 計				371.91

区分	室 名	室数	階層	面積(m <sup>2</sup> )
研究部門	書庫	1	1	50.19
	学芸員室	1	1	193.49
	スタジオ・暗室	1	1	40.30
	研究作業室	1	1	16.99
小 計				300.97
管理部門	館長室	1	1	33.03
	事務室	1	1	83.98
	会議室	1	1	38.27
	警備員室	1	1	25.03
	清掃室	1	1	10.67
	機械諸室	—	B1	575.49
	管理共有部分	—	1	424.54
	小 計			1191.01
サービス部門	エントランスホール	—	1	333.12
	喫茶コーナー	—	1	56.29
	ロビー	—	1	106.32
	スロープ	—	—	196.91
	共有部分	—	—	379.53
小 計				1072.17
合 計				5446.73

# 令和8年度（2026年度）松戸市立博物館の開館・休館状況

4 April 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

休館

7 July 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館

10 October 2026

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1 January 2027

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

特別資料展

9月19日(土)~11月8日(日)

アワード展

11月28日(土)~12月13日(日)

博学連携展

1月13日(水)~3月22日(月・祝)

5 May 2026

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館

6 June 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23
21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30
28	29	30	31			

休館

7 July 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館

8 August 2026

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	30
31						

休館

9 September 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

休館

10 October 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館

11 November 2026

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29						

休館

12 December 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

休館

1 January 2027

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館

2 February 2027

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

休館

3 March 2027

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館

2026年度祝日	
4月29日(水)	昭和の日
5月3日(日)	憲法記念日
5月4日(月)	みどりの日
5月5日(火)	こどもの日
5月6日(水)	振替休日
7月20日(月)	海の日
8月11日(火)	山の日
9月21日(月)	敬老の日
9月22日(火)	振替休日
9月23日(水)	秋分の日
10月12日(月)	スポーツの日
11月3日(火)	文化の日
11月23日(月)	勤労感謝の日
1月1日(金)	元旦
1月11日(月)	成人の日
2月11日(木)	建国記念の日
2月23日(火)	天皇誕生日
3月21日(日)	春分の日
3月22日(月)	振替休日

4月-8月 工事のため休館  
(再開は9月1日)

■ 4月-8月 職員休日

9月-3月 休館日